

せいかつ  
生活のきまり

「みんなと気持ちよく過ごし合い、楽しく学び合い、  
みんなできがわらしょうがっこう  
みんなでよりよい小笠原小学校にしていきたいと思います。」

がっこう く  
学校に来るとき

- ◇ぼうしをかぶって登校する。
- ◇学校は、7:15開門です。
- ◇学校を休む時は、連絡帳で連絡する。
- ◇通学路を<sup>つうがくろ</sup>通<sup>とお</sup>って、7:50 までに登校する。
- ◇学<sup>がくしゅう</sup>習<sup>つか</sup>で使<sup>つか</sup>わないものは、学校<sup>がっこう</sup>に持<sup>も</sup>ってこない。

がっこう き  
学校に来たら

- ◇かかとをそろえて、くつ箱<sup>ばこ</sup>にはき物<sup>もの</sup>をそろえる。
- ◇雨<sup>あめ</sup>の日は、かさのバンド<sup>ま</sup>を巻<sup>ま</sup>き、奥<sup>おく</sup>からかさ立<sup>た</sup>てにしま<sup>た</sup>う。カッパ<sup>ものほ</sup>は物干<sup>ほ</sup>しに干<sup>ほ</sup>す。
- ◇8時<sup>じ</sup>までに、ランドセル<sup>がくしゅうようぐ</sup>から学<sup>だ</sup>習<sup>つくえ</sup>用具<sup>せい</sup>を出<sup>い</sup>して、机<sup>い</sup>に整<sup>せい</sup>とんして入<sup>い</sup>れる。
- ◇学校放送<sup>がっこうほうそう</sup>が始<sup>は</sup>まったら、話<sup>はなし</sup>や動<sup>どう</sup>作<sup>さ</sup>を止<sup>と</sup>めて聞<sup>き</sup>く。
- ◇窓<sup>まど</sup>を開<sup>あ</sup>ける。エアコン<sup>せんぷうき</sup>と扇風機<sup>せんせい</sup>は、先生<sup>かんり</sup>が管理<sup>かんり</sup>する。

ちようかい しゅうかい  
朝会・集会のとき

- ◇時間<sup>じかん</sup>に合わせて、学<sup>あ</sup>級<sup>か</sup>から並<sup>な</sup>んで出<sup>しゅつ</sup>発<sup>ぱつ</sup>する。5分<sup>ふん</sup>前に集<sup>しゅう</sup>合<sup>ごう</sup>・整<sup>せい</sup>列<sup>れつ</sup>をして待<sup>ま</sup>つ。
- ◇終<sup>しゅうりようご</sup>了<sup>が</sup>後<sup>つきゆう</sup>、学<sup>こう</sup>級<sup>しん</sup>ご<sup>きょう</sup>とに<sup>しつ</sup>行<sup>もど</sup>進<sup>もど</sup>して教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>に<sup>もど</sup>戻<sup>もど</sup>る。
- ◇体<sup>たい</sup>調<sup>ちよう</sup>が悪<sup>わる</sup>くな<sup>ら</sup>ったら、近<sup>ちか</sup>くの先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>に声<sup>こゑ</sup>を<sup>か</sup>け<sup>け</sup>る。

やす じかん  
休み時間

- ◇外<sup>そと</sup>で遊<sup>あそ</sup>ぶ時<sup>とき</sup>は、ぼうしをかぶ<sup>ぶ</sup>る。
- ◇雨<sup>あめ</sup>の日は、教<sup>きょう</sup>室<sup>しつ</sup>で静<sup>しず</sup>かに工<sup>く</sup>夫<sup>ふう</sup>して遊<sup>あそ</sup>ぶ。
- ◇校<sup>こう</sup>舎<sup>しゃ</sup>の裏<sup>うら</sup>手<sup>て</sup>など、人<sup>ひと</sup>目<sup>め</sup>につか<sup>か</sup>ないところ<sup>ところ</sup>では遊<sup>あそ</sup>ばない。
- ◇ろ<sup>か</sup>う下<sup>か</sup>や階<sup>かい</sup>段<sup>だん</sup>は、他<sup>ほか</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>ひと</sup>の迷<sup>めい</sup>惑<sup>わく</sup>にならないよう<sup>よう</sup>に右<sup>みぎ</sup>側<sup>がわ</sup>を歩<sup>ある</sup>く。
- ◇校<sup>こう</sup>庭<sup>てい</sup>で遊<sup>あそ</sup>べないとき<sup>とき</sup>などは、担<sup>たん</sup>任<sup>にん</sup>の先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>と一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に体<sup>たい</sup>育<sup>いく</sup>館<sup>かん</sup> (割<sup>わ</sup>り当<sup>あ</sup>て表<sup>ひょう</sup>に則<sup>のっと</sup>って) で遊<sup>あそ</sup>んでもよい。
- ◇終<sup>しゅうりようご</sup>了<sup>が</sup>5分<sup>ふん</sup>前に片<sup>かたづ</sup>付けを始<sup>は</sup>め、手<sup>て</sup>洗<sup>あら</sup>い・う<sup>す</sup>が<sup>す</sup>い・トイ<sup>じゅぎょう</sup>レ<sup>じゅん</sup>を済<sup>ま</sup>せ、授<sup>じゅぎょう</sup>業<sup>じゅん</sup>準<sup>び</sup>備<sup>び</sup>をして着<sup>ちやく</sup>席<sup>せき</sup>する。

がっこう かえ  
学校から帰るとき

- ◇下<sup>げ</sup>校<sup>こう</sup>時<sup>じ</sup>刻<sup>こく</sup>後<sup>ご</sup>、残<sup>せん</sup>る時<sup>とき</sup>は先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>に言<sup>い</sup>って<sup>の</sup>こから残<sup>のこ</sup>る。
- ◇ぼうしをかぶ<sup>ぶ</sup>って、通<sup>つう</sup>学<sup>がく</sup>路<sup>ろ</sup>を<sup>とお</sup>通<sup>きたく</sup>って帰<sup>かえ</sup>家<sup>か</sup>する。(で<sup>り</sup>き<sup>いじょう</sup>るだけ2人<sup>にん</sup>以上<sup>じょう</sup>)
- ◇忘<sup>わす</sup>れ物<sup>もの</sup>を取<sup>と</sup>りに来<sup>く</sup>る場<sup>ばあい</sup>合<sup>かな</sup>は、必<sup>かなら</sup>ず職<sup>しょく</sup>員<sup>いん</sup>室<sup>しつ</sup>によ<sup>せん</sup>り先<sup>せい</sup>生<sup>せい</sup>と一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に取<sup>と</sup>る。

た  
その他

- ◇学<sup>がっこう</sup>校<sup>がっこう</sup>には、歩<sup>ある</sup>いて来<sup>く</sup>る。(長<sup>ちよう</sup>期<sup>き</sup>休<sup>きゅう</sup>業<sup>ぎょう</sup>中<sup>ちゆう</sup>の<sup>ちゆう</sup>とき<sup>ちゆう</sup>も)
- ◇学<sup>がっこう</sup>校<sup>がっこう</sup>に持<sup>も</sup>って<sup>かな</sup>るもの<sup>な</sup>には、必<sup>かなら</sup>ず名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>を<sup>か</sup>書<sup>か</sup>く。
- ◇蛇<sup>じゃ</sup>口<sup>ぐち</sup>は下<sup>した</sup>に向<sup>む</sup>ける。(ほ<sup>いぶつ</sup>こりや異<sup>い</sup>物<sup>ぶつ</sup>が<sup>い</sup>入<sup>い</sup>ら<sup>い</sup>ない<sup>た</sup>め<sup>に</sup>)
- ◇暑<sup>あつ</sup>くな<sup>すい</sup>ったら、水<sup>すい</sup>筒<sup>とう</sup>を持<sup>も</sup>って<sup>ほ</sup>つて<sup>しよく</sup>く。(ヨ<sup>ほ</sup>ーグ<sup>しよく</sup>ルト、補<sup>ほ</sup>食<sup>しょく</sup>の<sup>しよく</sup>とき<sup>しよく</sup>も)

# がくしゅう 学習のきまり

がくしゅう やくそく まも がくしゅう きそ きほん み つ  
学習の約束を守って、学習の基礎・基本を身に付けよう。

## 学習用具

- えんぴつ 4～5本
- 赤(青)えんぴつ 1本
- 消しゴム (よくきえるもの)
- じょうぎ (15cmぐらい)
- 名前ペン



※えんぴつは毎日、家で削ってきます。必要な場合は、休み時間に削ります。

※えんぴつの濃さ：HB～2B (低学年は濃いめにする。)

※シャーペン、色ペンは必要ありません。必要な場合は、担任から指示します。

## 道具箱

### 1・2年生

- はさみ
- 色えんぴつ
- クレパス
- 液状のり



### 3・4・5・6年生

- はさみ
- 液状のり
- 色えんぴつ
- 三角じょうぎ
- コンパス (3年生の途中～)
- 分度器 (4年生の途中～)

※写真のように机の中の左側の道具箱にしまいます。

右側は教科書・ノートをしまいます。(※逆もあり)

※学年の途中から使用するものは、担任の指示があつてから準備します。

※コンパスは、鉛筆をはさむタイプの物が望ましいです。

※ゼロハンテープを入れてもよいです。

○文房具は実用的で、学習のさまたげにならない物を用意しましょう。

○学習用具は使い切る前に用意しましょう。

○一つ一つ名前を記入し、大切に使いましょう。

○教科書やノートは、毎日持ち帰り、家で次の日の準備をして持ってきてきましょう。

## 授業の約束

【10分休み】 次の時間の準備 トイレ 水のみ

○授業の始まり ・授業の開始時には、学習の準備をし、着席して静かに待つ。

### ○授業中

#### 正しい姿勢

あしは **ぺったん**

せなかは **ぴん**

おなかとせなかに  
**ぐう** ひとつ



#### 話し方の約束

- ・指名されてから発言する。(発言して良い時の約束)
- ・「ゆっくり」「はっきり」「聞こえるように」言う。(声の約束)
- ・相手を見て、背筋を伸ばして言う。(姿勢の約束)
- ・「～です。」「～ます。」を使い、最後まで言う。(言い方の約束)
- ・授業中は、友達を「～さん」「～くん」を付けて呼ぶ。

#### 聞き方の基本

～1, 2, 3年生～

- うなずきながら聞く。
- 口をはさまず最後まで聞く。
- 相手を見て聞く。

～4, 5, 6年生～

- 話し相手を見て、うなずきながら聞く。
- 相手の言いたいことを考えながら聞く。
- 分からないことは、質問したり聞き返したりする。

#### ノートの書き方の基本

- ノートはきちんと読める字でていねいに書く。
- ノートの下に下じきを使い、ノートの下に何も置かない。
- 書く時の約束
  - ・日付を書く。 ・学習のめあてや問題を書く。 ・線は定規で引く。
  - ・間をあけて書く。 ・鉛筆を正しく持つ。

○授業の終わり ・終わりのあいさつをした後、次の授業の準備をする。  
・席を離れる時は、いすを入れる。机の上には何も置かない。

### ○特別教室

- ・授業に遅れないように並んで移動をする。
- ・授業後は、使った用具、いす、机をきちんと整頓し、並んで教室に戻る。

### ○家庭学習

・家庭学習の目安は、学年×10分。毎日取り組むようにする。

## 音楽

- ふで箱
- 教科書
- 歌集
- A4ファイル
- リコーダー【3年以上】

鍵盤ハーモニカ（1，2年生）

※鍵盤ハーモニカには「薄手のつばふきハンカチ」、リコーダーには「ガーゼのついた清掃棒」を用意し、いつも清潔にしておきます。

## 図工

- ふで箱
- 教科書
- のり
- はさみ
- 制作内容によって必要な道具  
(例：絵の具セット)
- 制作内容によって必要な材料  
(例：箱、布)

※液状のりを用意しましょう

(スティックのりは不可)

※図工の教科書は、いつもバッグの中に入れておきましょう。

※図工の授業のある日は、汚れてもよい服装で登校しましょう。

## 体育

### 【服装】

- 体育着
- 白い半そでシャツ（華美なものとは避ける）
- 黒か紺系のハーフパンツ
- 赤白帽子（つばあり）

※体育着袋に入れる。

※シャツはズボンに入れる。**（熱中症の危険が考えられる状況では、必要に応じてシャツをズボンから出す指示をする。）**

※ひざ下のくつ下（タイツ不可）

※長い髪は結ぶ。

※汗をかくので肌着はぬぐ。

（女子は下着をつけてもよい。）

※寒い時には、トレーナーやジャージズボンを着る。

安全確保のため、フード・ファスナー・ボタン・ひも付きの上着は避ける。



体育着を選ぶにあたり確認していただきたいこと

学校教育では、時や場に応じた服装や振る舞いなどについても指導しております。安全上の観点からも、体育着としてTシャツを使用する際や新しく体育着を購入する際は、以下に示した例を参考にいただければと思います。お困りのことがありましたら、個別にご相談ください。

○：ストレッチ性、吸水性、速乾性、通気性等に優れ、華美でないもの



華美ではないライン



ワンポイントのマーク



ワンポイントのマークとライン

△：華美なものや学校での運動にそぐわないと考えられるもの



キャラクター



プリント



目立つ大きなマーク

# 小笠原小学校 家庭学習のすすめ

学習の習慣化

・・・毎日学習する習慣をつけるために！

習熟

・・・くり返し練習し、漢字や計算などが確実にできるようになるために！

定着

・・・学校で習ったことをしっかりと身に付け、忘れないために！

主体的な学習

・・・自分のために自分で勉強することができるようになるために！

約束

「学びの応援サイト」  
をご活用ください。



「学習支援コンテンツ  
ポータルサイト」を  
ご活用ください。



## 1. 時間を決めましょう。

## 2. 何をするか計画を立てましょう。

## 3. テレビなどを消し、静かなところでやりましょう。

低学年 … 1年生 20分 2年生 30分

中学年 … 3年生 40分 4年生 50分

高学年 … 5・6年生 1時間以上

- ①かていがくしゅうをすませましょう。
- ②じぶんで、ほかのがくしゅうにもとりくみましょう。

### こくご

- おんどくをする。
- につきやしをかく。
- ドリルをつかってひらがなやかんじのれんしゅうをする。(まちがえたじをかきなおす。)
- きょうかしよのぶんをかきうつす。
- いろいろなほんをよむ。 など

### さんすう

- ドリルをつかってけいさんれんしゅうをする。(まちがえたもんだいをやりなおす。)
- きょうべんきょうしたきょうかしよやドリルのもんだいをもう一どといてみる。 など

### せいかつ

- まいにち、おてつだいをしましょう。 など

時間のめやすは  
学年×10+10分

- ①家庭学習をすませましょう。
- ②自分で家庭学習以外にも取り組みましょう。

### 国語

- 音読をしたり、暗唱したりする。
- その日の学習を振り返る。
- 日記や詩を書く。
- ドリルを使って漢字の練習をする。(読みと書きの両方)まちがえた字を書き直す。
- 教科書の文を書き写す。
- 意味の分からない言葉を調べる。
- 新しく学習した言葉で短い文を作る。
- いろいろな本を読む。 など

### 算数

- その日の学習を振り返る。
- 教科書やドリルの問題から自分でやるところを決めて解く。(苦手なところ・忘れやすいところ)
- テストやプリントのやり直しをする。 など

### 理科・社会

- 区市町村名・都道府県名と位置を覚える。
- 図鑑や本・インターネットで調べたことをまとめる。
- ニュースを見て分かったことを書く。 など

- ①家庭学習を済ませましょう。
- ②自分で家庭学習以外にも取り組みましょう。

### 国語

- その日の学習をまとめる。(教科書やノートを見て)
- 日記や詩を書く。
- ドリルを使って漢字の練習をする。(読みと書きの両方)まちがえた字を書き直す。
- 教科書の文を書き写す。
- 意味の分からない言葉を調べる。
- 新しく学習した言葉で短い文を作る。
- いろいろな本を読む。詩や短歌・俳句を暗唱する。
- 図書室で漢検の問題集を借りて解いてみる。 など

### 算数

- その日の学習をまとめる。(教科書やノートを見て)
- 教科書やドリルの問題から自分でやるところを決めて解く。(苦手なところ・忘れやすいところ)
- テストやプリントのやり直しをする。
- 図書室で算検の問題集を借りて解いてみる。 など

### 社会・理科

- その日の学習をまとめる。(教科書やノートを見て)
- 図鑑や本・インターネットで調べたことをまとめる。
- ニュースを見た感想を書く。
- 世界の国の名前や位置を覚え、特色を調べる。 など